

内臓モビライゼーション
臨床報告 1月度
【肝臓】

結果例: 著効◎、有効○、やや有効△、
無効▲、悪化×

患者	日付	施術内容	効果	施術詳細
HSさん 女性90	11月30日	肝臓モビライゼーション	△	施術前後の比較で、下肢だけでなく上肢の可動域が向上した。
	12月7日	〃	△	左股関節周囲の鈍重感軽減を自覚される。
	14日	〃	△	右下肢と左上肢の挙上が改善。自覚もされる。
	21日	〃	▲	下肢挙上角度の若干の改善が見られるものの効果は薄い様子。
	28日		—	急な腰痛症状が前日あったとの事で、対応したため内臓モビは行わず。
	1月4日		—	強い疲労感が見られたため、内臓モビライゼーションは行わず。
	11日	肝臓モビライゼーション	▲	下肢挙上角度が改善が、他覚的には改善するも、自覚症状としては乏しい状態。
	18日	〃	△	下肢に挙上角度改善に加え、上肢の運動負荷の軽減を自覚される。(右)
	25日	〃	△	右側の上肢下肢ともに改善を自覚されるが下肢については少し違和感が残り、追加で腎臓モビライゼーションを行った。
YSさん 女性89	11月28日	肝臓モビライゼーション	△	下肢全体の動作軽減を自覚される。
	12月5日	〃	▲	下肢挙上の角度は若干の改善が見られるものの、違和感の自覚は変化なし。
	12日	〃	△	他覚的に左下肢挙上角度が改善。左上肢と右下肢の動作時の違和感解消の自覚を得る。

	19日	"	△	主訴である右臀部の疼痛緩和が得られた以上に、左下肢の大腿部痛と挙上角度が改善し自覚もかなり得られる。
	26日	"	—	前日に脇腹を痛めたため、腹部のモビは行わず。
	1月9日	"	—	前日に発熱などの体調不良があったとの事で、念のため内蔵モビは見送り。
	16日	"	△	体幹の回旋時での痛み軽減を自覚された。
	23日	"	△	体幹の回旋、下肢挙上と上肢屈曲で改善が見られ自覚もされたがその程度は若干弱い様子。
	30日	"	▲	施術後の体幹回旋、下肢挙上角度に改善が見られたが、自覚に乏しい様子。
YGSさん 女性77	11月30日	肝臓モビ ライゼー ション	△	若干の下肢挙上角度と鈍重感の改善が見られる。
	12月7日	"	△	右上肢(肩関節屈曲)での制限・疼痛が少し軽減された自覚あり。
	14日	"	△	右側上下肢の角度が改善するが、腎臓モビライゼーションと合わせて行う方が効果が得られた。
	21日	"	○	今回は肝臓モビのみで30°位の挙上角度の改善が見られる。
	28日	"	○	腎臓モビとの差がほぼ無く、肝臓モビのみで30°～40°の角度改善がみられた。
	1月4日	"	○	下肢とともに患側上肢の屈曲角度も改善が見られる。(肝臓のみ)
	11日	"	○	施術前より上肢については既に良好な状態。下肢挙上角度が施術後改善。(肝臓モビのみ)
	18日	"	○	この患者さんについては平均30°以上の下肢挙上角度改善とその運動負荷軽減の自覚が得られています。

	25日	〃	△	下肢挙上角度の改善は見られたが若干低く、腎臓モビライゼーションを加えて行い更に改善した。
--	-----	---	---	--

モビライゼーション・【内臓モビライゼーション:肝臓】まとめ

内臓モビライゼーションとしては、腎臓に続き実質臓器を対象として施術しましたが、3分の2が肋骨の下に隠れる肝臓という事で、当初は施術そのものに慣れず難しさを感じ、施術結果も低調でした。

施術に慣れるに従い徐々に患者さんの反応や状態の変化が感じられてきました。下肢に影響が出ることは理解していましたが、思いの外上肢の可動性に影響が明確に現れたのは意外でしたし、大きな収穫でした。

また、腎臓モビライゼーションとの結果の差があまり無く今後の課題として残りました。今後はもう少し精密に肝臓と腎臓のモビライゼーション施術の違いを分析して、施術の精度も向上させていきたいと思います。

さらに腸も含め腹部に対する施術の効果について検証を重ねていく価値があると感じました。適宜に施術を継続したいと思います。